



北高オンリーワン通信

H29.02.13

VOL.54

「餅つき」「豆まき」県立幼稚園との交流!

今年度もあとわずかとなりました。3年生は学年末考査が終わり、1・2年生も最後の考査に向けて、学習に励んでいます。今回は1月、2月に行われた県立幼稚園との交流体験、「もちつき」と「豆まき」についてお伝えします。



H29.1.13 みんなで餅つき!



1月13日(金)、本校の2年生17名が県立幼稚園を訪問し、交流体験行事である「もちつき」を行いました。県立幼稚園との交流は今年で8年目。オンリーワンスクールの取組である、「こころの教育」の実践と、キャリア教育の一環として行っています。

参加生徒は園児たちに負けないように、歌や踊りの練習を積み、幼稚園に出かけました。

顔合わせ交流

まずは、アーチで園児たちを迎え、顔合わせ交流会の始まり。「歌えバンバン」と「しあわせなら手をたたこう」をみんなで

歌います。園児たちの元気の良さに生徒もビックリ!!



餅つき



そして、いよいよ餅つきの始まりです。

まずは、園長先生（校長先生）と平山先生がお手本を。平山先生が杵の重さによるけるお約束もあり、園児もドッキリ？！

続いてほし組さん（5歳児）が順番でお餅をつきました。みんな上手につけたかな（^_^）



高校生のお兄さんに手伝ってもらって、「よいしょ！！」カ一杯つきました。

仕上げは幼稚園の先生たち。「がんばれ～！」園児たちも応援します



会食タイム



みんなで楽しくお餅をついた後は、待ちに待った会食タイム。「きなこ餅」や「あんころ餅」を美味しく食べていました。そしてすぐにおかわりの列が…。生徒たちも大忙しでしたが、園児たちと会話をしながら、楽しく、充実した時間を過ごしたようです。この経験を進路選択や学校生活に生かしてほしいと思います。 次は「豆まき」です！

H29.2.3 豆まき みんなで鬼を退治しよう!

2月3日(金)は節分。今年も恒例となった県立幼稚園での「豆まき」に、1年生21名が参加しました。今年も幼稚園の先生方から、「園児を怖がらせて下さい!!」との指令?があり、鬼役の相馬先生と生徒3名には、十分に練習を積んでもらい、万全の体制で臨みました(^_^)v。

ほし組さん(5歳児)との交流

まずは、ほし組(5歳児)さんとの交流です。今年も「玉入れ」と「じゃんけんジェンカ」で交流を深めました。園児は今日も元気いっぱい!1年生は初めての経験でしたが、すぐに園児たちをリードしながら、楽しくゲームをしていました。さすが北高生!!



じゃんけんジェンカは2回とも園児が優勝。生徒は空気を読んでくれました(´_`)v



豆まき集会 自分の中の退治したい鬼は?

ほし組さんと楽しくゲームをした後は、全員そろっての豆まき集会。みんな手作りの鬼の面をつけて、園児たちと歌とダンスで交流し、自分の中にいる退治したい鬼を発表しました。恥ずかしがり鬼、なまけ鬼…みんな退治できるかな?



幼稚園に鬼が!!

そして、園長先生のかけ声に合わせて「鬼は～外～！」と豆をまき始めると…

ドン！ドン！ドン！バーン！！と突然、太鼓とシンバルの音が…そして、4人の鬼が突如乱入！！

怖くて逃げ回る園児たち。でも心強いお兄さん、お姉さんと一緒に勇気を振り絞り、鬼に豆を投げて、立ち向かいます。



園児と生徒が力を合わせて、鬼に豆を投げ続けると、鬼はだんだん弱りはじめ、最後は外へ逃げていきました。バンザイ！！



おやつタイム

鬼が去った後は、各教室に分かれて、楽しいおやつタイム。どの教室でも楽しそうな声が響いていました。みんなお疲れ様！

「餅つき」や「豆まき」には今年も報道各社が取材に訪れ、夕方のニュースや翌日の朝刊で紹介されました。

県立幼稚園との交流をとおして、相手を思いやるやさしい心が育ってきていると感じています。これからも「人間力」を育むオンリーワンの学校づくりを行っていきます。